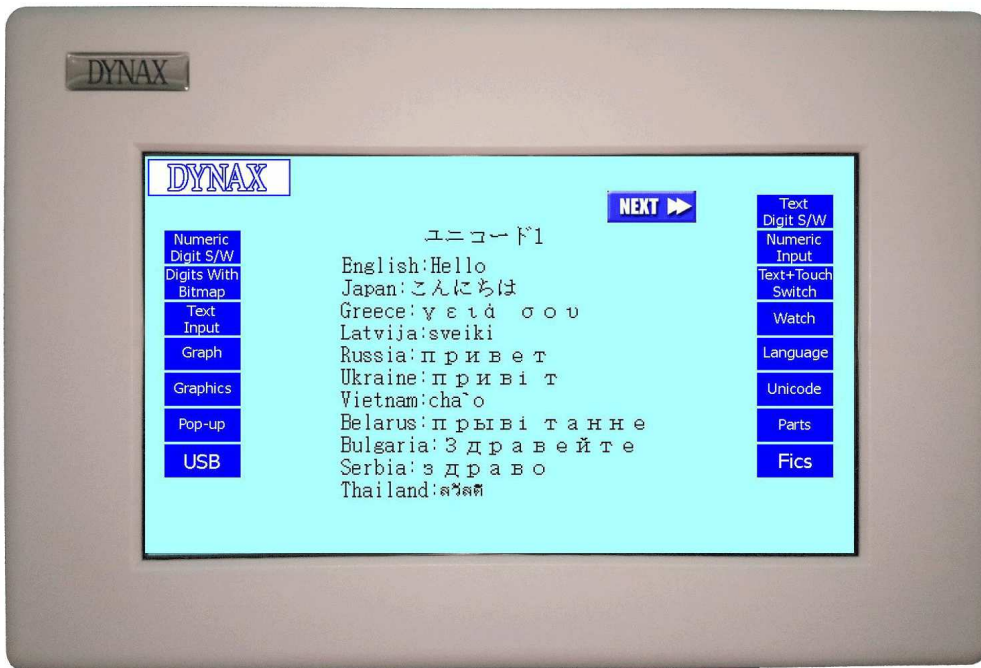


TT10
汎用タッチターミナル

- ◎タッチパネルによる操作性の向上
- ◎高速シリアル通信 (RS232C/RS422 対応) による抜群の応答性
- ◎Windows マシンでの作画ツールによる自在な画面設計
- ◎中国語等、外国語にも対応
- ◎USB ポートを搭載しダウンロード等の作業効率を向上

10 インチ液晶上でのグラフィックインタフェースを待つ操作性の良いタッチターミナルです。
安全性を重視するロボット・自動機械等のオペレーションコンソールとして最適なものとなっております。



【第 1. 0 版】

2014年10月27日

株式会社 **ダイナックス**

〒183-0055 東京都府中市府中町 1-12-7 センタービル TEL:042-360-1621
〒558-0041 大阪府大阪市住吉区南住吉 1-19-1 TEL:06-6606-4860

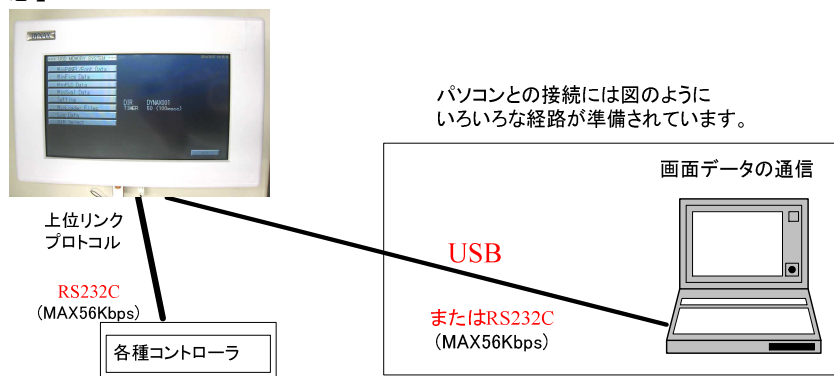
DYNAX CORPORATION

1-12-7-1001 FUCHU-CHO, FUCHU-SHI, TOKYO JAPAN FAX:042-360-1837
1-19-1 MINAMISUMIYOSHI, SUMIYOSHI-KU, OSAKA JAPAN FAX:06-6606-5160

【主な仕様】

- ◇上位リンクプロトコル(通信速度：MAX56Kbps) によるコントローラとの通信
- ◇ディスプレイ
 - ・グラフィック表示：1024×600ドット
 - ・テキスト表示：128桁×37行 (8(W)×16(H)ドットの場合)
 - ・TFTカラー表示
- ◇メモリ
 - ・画面データ保存容量：7MB
 - ・1画素データは256/4096色使用可能
- ◇取り付け：VESA 規格対応
- ◇電源：24V 消費電流：0.35A
- ◇寸法：310(W)×206(H) パネル取付タイプ

【接続形態】



【コネクタ表】

下記①②のコネクタを装備しています。

① CN1：HOST

ケーブル側コネクタ：17JE-13090-02 (D8A) <DDK>

| ピン | 信号名 | IN/OUT | ピン | 信号名 | IN/OUT |
|----|-----|--------|----|----------|--------|
| 1 | NC | - | 6 | DSR | IN |
| 2 | RXD | IN | 7 | NC | - |
| 3 | TXD | OUT | 8 | NC | - |
| 4 | DTR | OUT | 9 | 5V(0.5A) | OUT |
| 5 | GND | - | | | |

② CN2：RT1 PT6 等のターミナルを接続できます。

ケーブル側コネクタ：17JE-13090-02 (D8A) <DDK>

| ピン | 信号名 | IN/OUT | ピン | 信号名 | IN/OUT |
|----|------------|---------|----|------------|--------|
| 1 | NC | - | 6 | DSR/422RD- | IN/IN |
| 2 | RXD/422RD+ | IN/IN | 7 | NC | - |
| 3 | TXD/422SD+ | OUT/OUT | 8 | NC | - |
| 4 | DTR/422SD- | OUT/OUT | 9 | NC | - |
| 5 | GND | - | | | |


【USBコネクタ】：本体下側面

本体側コネクタ：Aタイプ メス

画面データのローディング用や、USBメモリから接続しているコントローラやドライバにパラメータをダウンロード又はアップロードするのに便利です。

《System Menu 画面》


画面左より約 2cm、上より約 2cm 部分をタッチしながら電源投入すると、断続的にブザー音が鳴ります。鳴り止む前に画面右より約 2cm、上より約 2cm 部分をタッチすると System Menu になります。System Menu では、**TT10** の通信関連、LCD 関連のパラメータ設定、及び USB メモリによるシステム管理を行うことができます。

| TT10 System Menu初期画面 | キー操作/説明 |
|---|--|
|  | <p>画面右側に TT10 のバージョン番号、ファームウェアの日付が表示されます。</p> <p>Touch Panel Adjust : タッチパネルのキャリブレーションを行います。</p> <p>Setup : バックライト設定、キークリック、ブザー音の設定を行います。</p> <p>Date & Time Set : 日付/時間の設定を行います。</p> <p>RS232C(Controller) : CN2 (RT1)RS232C のパラメータ等通信関連の設定を行います。</p> <p>RS232C(External) : CN1 (HOST)RS232C のパラメータ等通信関連の設定を行います。</p> <p>USB Memory System : USB メモリファイル管理画面</p> <p>USB Project Loader : USB によるプロジェクトのロード/セーブを行います。</p> <p>Test Mode : テストモードを行います。</p> <p>Exit : TT10 System Menu を終了しオンライン (上位リンク通信モード) に戻ります。</p> |

《USB メモリファイル管理画面》

TT10 に USB メモリを接続して、**WinFics**、**WinPLC**、**WinPANEL** 等のターゲットシステムとのデータのやりとりが出来ます。パソコンを現場で使用せず、USB メモリによりデータの更新・保存を行うことが出来ます。

又、通常パソコンを使用して **WinLoader** で行う、ターゲットシステムのファームウェアの更新やバージョン確認・データの保存等を USB メモリのみで行うことが出来ます。

| TT10 画面 | キー操作/説明 |
|---|--|
|  | <p>WinPANEL/Font Data : WinPANEL/Font データの TT10 へのロードを行います。</p> <p>WinFics Data : WinFics データのロード/セーブを行います。</p> <p>WinPLC Data : WinPLC データのロード/セーブを行います。</p> <p>WinSval Data : TT10 では未使用。</p> <p>Setting : 日付/時間 (ファイル保存の際の日時となります。) 、フォルダ名、USB メモリ初期化時のタイマーの設定</p> <p>WinLoader Files : WinLoader の処理を行います。</p> <p>Log Data : Log Data の処理を行います。</p> <p>DIR Select : フォルダ名を選択するウィンドウが表示され、アクセスするフォルダを選択出来ます。</p> <p><Exit> : TT10 System Menu 初期画面へ戻ります。 (ユーザ画面から入ってきた場合はその画面へ戻ります。)</p> |